

# 日本スポーツ協会総合型地域スポーツクラブ全国協議会 (SC全国ネットワーク) 令和2年度 第3回 常任幹事会レポート



去る令和3年1月27日(水)に開催された標記会議内容についてお知らせします。

## 議題1. 都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会関係調査結果

- (1) 令和2年度総合型地域スポーツクラブ全国協議会 都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会現状把握調査
- (2) 新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する都道府県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会活動状況等調査

事務局より、令和2年度の現状把握調査結果及び新型コロナウイルス感染拡大の影響に関する都道府県協議会活動状況等調査の集計結果について説明した。

上記の調査結果を踏まえ、引き続きブロック別クラブネットワークアクションや公式メールマガジンなどで情報共有を行い、コロナ禍における総合型クラブの活動を支援していく考えを示し、承認を得た。

### 〈主な意見〉

- 現状把握調査結果の「都道府県連絡協議会事務局の所在」について、登録・認証制度では都道府県体育・スポーツ協会に移行する考えだったと思うが、都道府県体育・スポーツ協会の所在が減り、都道府県行政の所在が増えていることは課題ではないか。
- 「会費徴収」について、新型コロナウイルス感染症の影響に関係なく、会費徴収をしなくなった協議会がある。この場合、登録・認証制度における登録料の負担感が非常に大きくなるのではないかと。会費を取らないこととした理由を確認する必要があるのではないかと。

## 議題 2. 令和 2 年度総会の内容について

### (1) 令和 2 年度 of 取組実績と令和 3 年度 of 取組案

事務局より、令和 2 年度取組状況の報告と、令和 3 年度 of 取組（案）を説明した。協議の結果、共に事務局の説明内容の通りで承認された。

〈令和 3 年度取組案 令和 2 年度からの主な変更点〉

- ・過去配信したメールマガジンを当協会のホームページより検索できるアーカイブシステムを構築し、事例を共有しやすくする。
- ・クラブアドバイザーを対象に実施していた「クラブアドバイザーミーティング」について、目的や内容を整理したうえで、参加対象者を広げ、新たにクラブ支援ミーティングとして開催する。

〈主な意見〉

- 参加対象者や目的、内容などを明確にしたほうが良いのではないかと。

### (2) 情報共有プログラムの内容について

事務局より、令和 2 年度総会 of 情報共有プログラムについて、「事例発表」と「グループディスカッション」に関する事務局案を説明した。

協議の結果、「事例発表」については、各都道府県に対して事前調査を行った後、事例発表が可能な都道府県があれば依頼することとし、事例発表の実施の有無も含め、情報共有プログラムの取り進めに関する最終的なとりまとめは、幹事長と事務局に一任いただき、後日常任幹事に示すこととした。

〈主な意見〉

- 事例発表については、好事例だけでなく、進展がないところについても、課題や弊害について発表いただくことが重要ではないかと。
- 中間支援組織の役割や、中間支援組織が出来ることによって自分たちの活動にどのような影響があるのか、詳しく説明をする必要があるのではないかと。
- 進展がないところ of 事例発表となると、課題がたくさん上がることになるが、共通の課題も多く存在するはずだ。そこで課題の原因を共有し、解決方法をともに探ることができる。
- 疑問点や不安を吐き出す場を提供することが大切ではないかと考える。
- 中間支援組織について改めて説明をしたうえで、プログラムを進めるのが良いと考える。

### 議題 3. 専門部会設置規程の制定について

事務局より、新規設置予定の部会名称を「女性部会」から「男女共同参画部会」に修正したこと、また新たに作成した「男女共同参画部会概要（案）」の内容について説明し、承認された。

「専門部会設置規程」及び「男女共同参画部会概要」は、2月24日開催の全国協議会総会にて当該規程を制定する旨を報告し、令和3年4月1日から施行することとする。

〈主な意見〉

- SDGs に「ジェンダー平等」がある。SC 全国ネットワークとしても、SDGs にも積極的に取り組んでいるということを発信していくことにより、社会的認知度の向上に繋がると思う。
- 名称は変えたものの、概要の文章中には、「女性」という記載がある。この部分に関しても、表現を検討する必要があるのではないか。
- ジェンダー平等を目指して育成していく、という表現はどうか。
- 「LGBT 性的マイノリティに偏見を持たない」ということも加えてはどうか。

### 議題 4. リモートネットワークアクション 2020 の終了及び令和 3 年度計画について

事務局より、リモートネットワークアクション 2020 の実施報告とブロック別協議のまとめを報告した。

また、令和 3 年度は新型コロナウイルス感染防止対策を講じた上で集合形式により実施することとし、共通プログラムのテーマを「運動部活動改革についての情報共有」とすることが承認された。

〈承認内容〉

【新型コロナウイルス感染防止対策に伴う対応】

対応項目	現状	対応（案）	理由
①会場 借上げ料	・会場借上げ料は 上限 22 万円（税込）とする	・会場借上げ料は <u>上限 35 万円（税込）</u> とする	・ソーシャルディスタンスを確保するためには、例年より広い会場の手配が必要であるため
②日本スポーツ協会 準備物		・ <u>非接触型体温計</u> ・ <u>フェイスシールド</u> ・ <u>アルコール消毒液</u> ・ <u>予備マスク</u>	・感染拡大予防ガイドライン等に伴う対応のため
③実行委員会	・集合形式で実施 ・参加者…計約 20 名 実行委員長 実行副委員長 実行委員（都道府県体育・スポーツ協会担当者、クラブアドバイザー） 日本スポーツ協会担当者	・ <u>web 形式</u> で実施 ・参加者…同左	・感染防止対策として接触する機会を減らすため ・上記 1.2 の対応により新たに発生する経費を確保するため

### 【共通プログラムについて】

- ・2021、2022年度の共通プログラムテーマは、「運動部活動改革についての情報共有」とする。
- ・2021年度は基礎的情報の提供として運動部活動改革の概要と2021年度に取り組まれる実践研究について、スポーツ庁より説明いただく。また、グループワークとしてクラブの取組状況や課題を共有する場を設ける。
- ・2022年度は実践研究での成果報告に加え、各ブロック内で実際に運動部活動を学校から地域に移行している都道府県関係者からの実践例の発表等を考えている。
- ・詳細についてはスポーツ庁と調整する。

### 〈主な意見〉

- リモートネットワークアクション2020については、参加対象者を限定したため、総合型クラブが疎外感を感じているようだ。多くのクラブが参加できるよう開催方法を検討する必要がある。

## 議題 5. 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度の運用開始に向けた取組

- (1) 総合型地域スポーツクラブ支援体制等の検討状況に関する状況把握調査 集計結果
- (2) 総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度運用開始に向けた説明会の報告
- (3) 諸規程の変更

事務局より、「令和4年度以降の都道府県体育・スポーツ協会における総合型地域スポーツクラブ支援体制等の検討状況に関する状況把握調査の集計結果」及び、12月14日にオンラインにて開催した総合型地域スポーツクラブ登録・認証制度運用開始に向けた説明会の報告をした。

続いて、諸規程の修正（案）について説明し、承認を得た。

諸規程の修正（案）は2月24日開催の全国協議会総会において諮ることから、総会までに修正等の必要があった場合の対応は伊端幹事長に一任することで承認を得た。

### 〈主な意見〉

特になし

## 報告 1. 令和 2 年度第 3 回地域スポーツクラブ育成委員会の報告について

事務局より、12 月 15 日に開催された第 3 回地域スポーツクラブ育成委員会で取り扱った全国協議会に関する事項のうち、本常任幹事会で説明していない以下の 2 点について報告した。

- ・「令和 3 年度総合型地域スポーツクラブ育成計画（案）」について

予算編成を含め今後も調整が続くため、何らかの変更が生じた場合は、改めて次回 3 月開催の同委員会にて協議することとなった。

- ・令和 3 年度総合型地域スポーツクラブ クラブ支援ミーティング（仮称）の開催について

下記の内容とすることで承認された。なお、プログラム内容の詳細および講師の決定については、委員長一任となった。

- 令和 2 年度までクラブアドバイザー等を対象に開催してきたクラブアドバイザーミーティングについて、令和 3 年度は参加対象に都道府県体育・スポーツ協会担当者を加え、名称を「クラブ支援ミーティング（仮称）」に変更して開催する。
- 主に情報提供を行うオンライン形式での開催と、スキルアップ研修やクラブアドバイザー間の情報交換を行う集合形式での開催の計 2 回開催する。
- これまで参加料は無料であったが、集合形式での開催にあたっては、受益者による負担をお願いし、参加料として 1 人あたり 2,200 円を徴収させていただくこととした。

〈主な意見〉

特になし

## 報告 2. 令和 3 年度代表委員及び常任幹事の選任・選出状況について

事務局より、令和 3 年度の全国協議会代表委員の一覧を示した。

現在、ブロック選出常任幹事を各ブロックにて選出いただいている状況であり、今後、ブロック代表常任幹事として選出された代表委員が所属する都道府県からは後任の代表委員を新たに選任いただく予定であることを説明した。

〈主な意見〉

特になし

## 報告 3. スポーツ活動継続サポート事業の実施状況について

事務局より、スポーツ庁令和 2 年度 2 次補正予算事業として実施しているスポーツ活動継続サポート事業について、令和 2 年 12 月 14 日時点の申請状況を報告した。

現在、審査中であるため、今後申請数の内訳が変わる可能性があるが、全体で 4,743 件の申請があり、そのうち、SC 全国ネットワーク加入クラブからの申請は 271 件であることを報告した。

#### 報告 4. 第 14 回全国スポーツクラブ会議 2020 in Tokyo への後援について

事務局より、全国スポーツクラブ会議実行委員会から申請のあった、第 14 回全国スポーツクラブ会議 2020 in Tokyo への後援について、令和 2 年 12 月 25 日付で後援申請を承諾したことを報告した。当該会議は、令和 3 年 1 月 23 日から 24 日にオンラインにて開催され、最大で 163 名が参加したことを併せて報告した。

#### 報告 5. 令和 3 年度国庫補助金について

事務局より、令和 3 年度国庫補助事業「新しい生活様式における地域のスポーツ環境の基盤強化」として、1 億 8 百 28 万 4 千円の内示があったことを報告し、当協会における事業実施のみならず、都道府県体育・スポーツ協会への委託事業を想定し、中間支援組織の整備に繋がる取組として活用していきたい考えを説明した。

〈主な意見〉

特になし

#### その他

##### ■新型コロナウイルス感染対策について

○新型コロナウイルス感染対策について、正しい消毒の知識がなく、意味のない消毒を実践してしまっている団体がある。施設の清掃は安全を担保するために必要なことであり、「ガイドラインを守っているつもり」だと問題があるのではないか。総合型クラブの今後の活動に関わってくるので、情報をお持ちの方がいれば、提供いただきたい。